（様式５号）

**業務別の参加資格確認書（設計業務）**

|  |
| --- |
| （記入内容）「清川清掃車庫等整備事業設計・施工一括発注プロポーザル募集要項　５ プロポーザルの参加資格（６）業務別の参加資格　①設計業務に係る要件」の要件確認のため、以下のとおり記入すること。（ア）登録事務所名建築士法第23条第1項の規定に基づく一級建築士事務所として登録を受けている事務所名を記入すること。また、その登録書の写しを添付すること。（イ）閉鎖措置について建築士法第26条第2項の規定による当該建築士事務所の閉鎖期間中でない場合は☑を記入すること。（ウ）業務実績募集要項５－（６）－①－（ウ）に示す実績を記入すること。また、実績を証明できる公共建築協会の公共建築設計者情報システム（PUBDIS）の業務カルテ、または契約書の写し、業務の完了が確認できる資料の写し、施設概要や図面、JVでの実績の場合は協定書（構成員であることがわかる書類）の写し等の資料を添付すること。（エ）配置技術者募集要項５－（６）－①－（エ）に示す技術者を配置できる場合は☑を記入すること。 |
| (ア) | 登録事務所名 |  | 登録番号 |  |
| (イ) | 閉鎖措置 | □ | 閉鎖期間中でないことを誓約します。 |
| (ウ) | 【官公庁発注の延床面積4,000㎡以上の施設における実績】 |
| 1業務名 |  |
| 2施設用途 |  |
| 3延床面積 | 当該用途　　　　　　　　　㎡　　（全体面積　　　　　　　　　㎡） |
| 4工期 | 平成・令和　　年　　月　　日～平成・令和　　年　　月　　日※元号はいずれかを選択 |
| 5受注形態 | □単独受注　　　□共同企業体受注（出資比率　　　％） |
| 6工事概要 |  |
| (エ) | 配置技術者 | □ | 設計業務の開始時点で設計管理技術者及び建築（総合）に係る設計主任技術者を配置できることを誓約します。 |

注１）複合施設の場合は、当該用途部分のほか全体面積も記入すること。

２）受注形態欄は、どちらかに☑を記入するとともに共同企業体受注の場合は出資比率を記入すること。なお、設計業務の実績で設計ＪＶやＤＢ発注の場合は、主たる設計事業者となったものに限る。

３）工事概要欄は、可能な範囲で工事場所、発注者、建物構造（○○造）、階層（地上○階　地下○階）、複合施設の内容、契約金額等を記入すること。

４）記載する実績は１件とする。

（様式５号）

**業務別の参加資格確認書（工事監理業務）**

|  |
| --- |
| （記入内容）「清川清掃車庫等整備事業設計・施工一括発注プロポーザル募集要項　５ プロポーザルの参加資格（６）業務別の参加資格　②工事監理業務に係る要件」の要件確認のため、以下のとおり記入すること。（ア）登録事務所名建築士法第23条第1項の規定に基づく一級建築士事務所として登録を受けている事務所名を記入すること。また、その登録書の写しを添付すること。（イ）閉鎖措置について建築士法第26条第2項の規定による当該建築士事務所の閉鎖期間中でない場合は☑を記入すること。（ウ）業務実績募集要項５－（６）－②－（ウ）に示す実績を記入すること。また、実績を証明できる公共建築協会の公共建築設計者情報システム（PUBDIS）の業務カルテ、または契約書の写し、業務の完了が確認できる資料の写し、施設概要や図面、JVでの実績の場合は協定書（構成員であることがわかる書類）の写し等の資料を添付すること。（エ）配置技術者募集要項５－（６）－②－（エ）に示す技術者を配置できる場合は☑を記入すること。 |
| (ア) | 登録事務所名 |  | 登録番号 |  |
| (イ) | 閉鎖措置 | □ | 閉鎖期間中でないことを誓約します。 |
| (ウ) | 【官公庁発注の延床面積4,000㎡以上の施設における実績】 |
| 1業務名 |  |
| 2施設用途 |  |
| 3延床面積 | 当該用途　　　　　　　　　㎡　　（全体面積　　　　　　　　　㎡） |
| 4工期 | 平成・令和　　年　　月　　日～平成・令和　　年　　月　　日※元号はいずれかを選択 |
| 5受注形態 | □単独受注　　　□共同企業体受注（出資比率　　　％） |
| 6工事概要 |  |
| (エ) | 配置技術者 | □ | 監理業務の開始時点で監理業務管理技術者を配置できることを誓約します。 |

注１）複合施設の場合は、当該用途部分のほか全体面積も記入すること。

２）受注形態欄は、どちらかに☑を記入するとともに共同企業体受注の場合は出資比率を記入すること。なお、設計業務の実績で設計ＪＶやＤＢ発注の場合は、主たる設計事業者となったものに限る。

３）可能な範囲で工事場所、発注者、建物構造（○○造）、階層（地上○階　地下○階）、複合施設の内容、契約金額等を記入すること。

４）記載する実績は１件とする。

（様式５号）

**業務別の参加資格確認書（施工業務）**

|  |
| --- |
| （記入内容）「清川清掃車庫等整備事業設計・施工一括発注プロポーザル募集要項　５ プロポーザルの参加資格（６）業務別の参加資格　③施工業務に係る要件」の要件確認のため、以下のとおり記入すること。（ア）登録事務所名建築一式工事について、建設業法に基づく特定建設業の許可を受けている企業の商号又は名称及び許可番号を記入すること。また、許可書の写しを添付すること。（イ）業務実績募集要項５－（６）－③－（イ）に示す実績を記入すること。また、実績を証明できる工事実績情報サービス（CORINS）の登録内容確認書、または契約書の写し、業務の完了が確認できる資料の写し、施設概要や図面、JVでの実績の場合は協定書（構成員であることがわかる書類）の写し等の資料を添付すること。（ウ）配置技術者募集要項５－（６）－③－（ウ）に示す技術者を配置できる場合は☑を記入すること。 |
| (ア) | 商号又は名称 |  | 許可番号 |  |
| (イ) | 【官公庁発注の延床面積4,000㎡以上の施設における実績】 |
| 1工事名 |  |
| 2施設用途 |  |
| 3延床面積 | 当該用途　　　　　　　　　㎡　　（全体面積　　　　　　　　　㎡） |
| 4工期 | 平成・令和　　年　　月　　日～平成・令和　　年　　月　　日※元号はいずれかを選択 |
| 5受注形態 | □単独受注　　　□共同企業体受注（出資比率　　　％） |
| 6工事概要 |  |
| (ウ) | 配置技術者 | □ | 施工業務の開始時点で現場代理人、監理技術者及び施工主任担当者を配置できることを誓約します。 |

注１）複合施設の場合は、当該用途部分のほか全体面積も記入すること。

２）受注形態欄は、どちらかに☑を記入するとともに共同企業体受注の場合は出資比率を記入すること。なお、設計業務の実績で設計ＪＶやＤＢ発注の場合は、主たる設計事業者となったものに限る。

３）可能な範囲で工事場所、発注者、建物構造（○○造）、階層（地上○階　地下○階）、複合施設の内容、契約金額等を記入すること。

４）記載する実績は１件とする。